

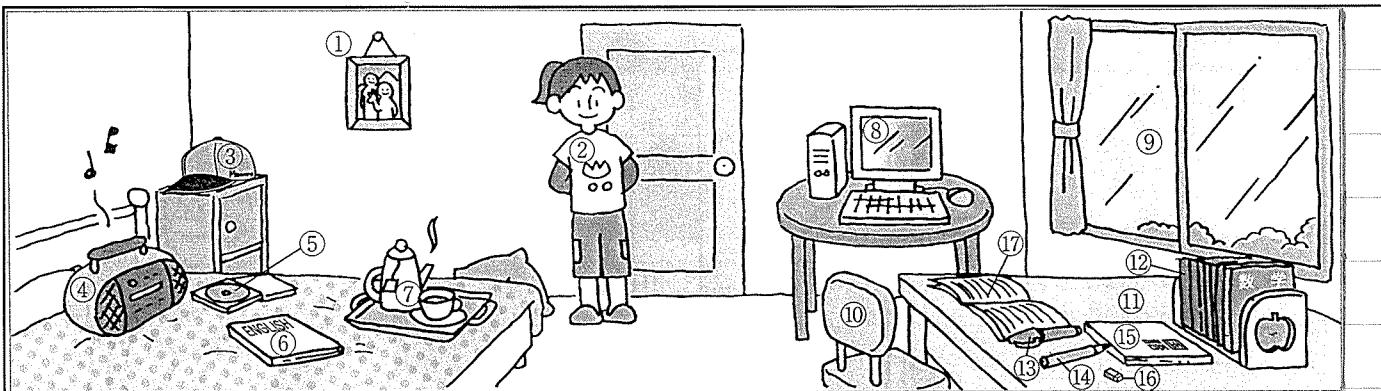
単元：身の回りの英語（中1）

講師：

日付

目的：

□理解しよう・覚えよう □文法・構文 □注意しよう □やってみよう □単語・熟語 □英作文 □まとめ



① picture 「絵・写真」

② T-shirt 「Tシャツ」

③ cap 「帽子」

④ music 「音楽」

⑤ CD 「コンパクトディスク」

⑥ English 「(教科) 英語」

⑦ tea 「紅茶、お茶」

⑧ computer 「コンピュータ」

⑨ window 「窓」

⑩ chair 「いす」

⑪ desk 「机」

⑫ notebook 「ノートブック」

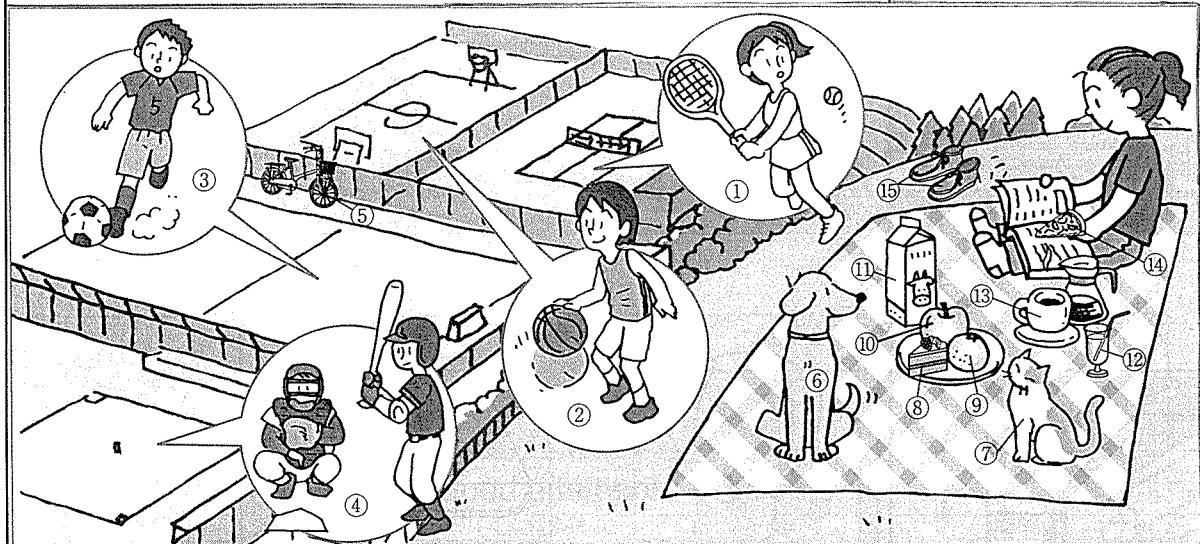
⑬ pen 「ペン」

⑭ pencil 「鉛筆」

⑮ Japanese 「(教科) 国語」

⑯ eraser 「消しゴム」

⑰ book 「本」



① tennis 「テニス」

② basketball 「バスケットボール」

③ soccer 「サッカー」

④ baseball 「野球」

⑤ bike 「自転車」

⑥ dog 「犬」

⑦ cat 「ネコ」

⑧ cake 「ケーキ」

⑨ orange 「オレンジ」

⑩ apple 「リンゴ」

⑪ milk 「牛乳」

⑫ juice 「ジュース」

⑬ coffee 「コーヒー」

⑭ pizza 「ピザ」

⑮ shoes 「くつ」

単元: 過去形 (中2)

講師:

日付

目的:

□理解しよう・覚えよう □文法・構文 □注意しよう □やってみよう □単語・熟語 □英作文 □まとめ

「～しました」と過去のことを表すときは、動詞を過去形にする。

○規則動詞の過去形は動詞の語尾に ed または d になる。

- 大部分の動詞 → 原形 + ed → play → played
- 語尾が "e" → 原形 + d → use → used
- 語尾が "y" <子音字 + y> → yをiにして ed → study → studied
- 語尾が "d" <短母音 + 子音字> → 子音字を重ねて ed → stop → stopped

(例) She played the piano for us yesterday.

昨日 彼女は私たちにピアノを弾いてくれました。

★ <主語 + did not + 動詞の原形～.>

レ 否定文にあるときは、動詞の原形の前に、

「～しませんぞ」

did not を置く。

→ 短縮形は didn't

(例) Ken watched TV. — ケンはテレビを見た。

↓ 動詞は原形に。

Ken didn't watch TV. — ケンはテレビを見なかつた。

★ < Did + 主語 + 動詞の原形～? >

レ 疑問文にあるときは、主語の前に Did を置く。

「～しましたか。」

○ 答え方 … < Yes, 主語 + did >, < No, 主語 + didn't >

(例) Ken watched TV yesterday.

↓

Did Ken watch TV yesterday?

— Yes, he did. / No, he didn't.

単元:

講師:

日付

目的:

□理解しよう・覚えよう □文法・構文 □注意しよう □やってみよう □単語・熟語 □英作文 □まとめ

★ < 疑問詞 + did + 主語 + 動詞の原形 ~ ? >

└ 疑問詞が主語ではない場合

(184) Did you play tennis [last Sunday?]

When did you play tennis? — Last Sunday.

— あなたはいつ テニスをしたのですか。 — 先週の日曜日です。

< 疑問詞 + 動詞の過去形 ~ ? >

└ 疑問詞が主語の場合

(185) Who opened the window? — I did.

=opened the window

「誰が」その窓を開いたのですか。 — 私が開きました。

○ 不規則動詞の過去形 … 一語・一語 不規則に変化する動詞

do → did , go → went , come → came

have → had , get → got , see → saw , say → said

write → wrote , make → made , eat → ate , teach → taught

take → took , run → ran など。

単元: be 動詞の過去形

講師:

日付

目的:

□理解しよう・覚えよう □文法・構文 □注意しよう □やってみよう □単語・熟語 □英作文 □まとめ

<ul style="list-style-type: none"> be 動詞の過去形 … am, is → was are → were 	$\begin{cases} \text{「～ズル」} \\ \text{「～ル・ル・ル」} \end{cases}$
<p>(例) I <u>was</u> busy yesterday. — 私は昨日忙しかった。</p> <p>• You <u>were</u> late for school yesterday. — あなたは昨日、学校に遅刻しました。</p>	
<p>★ < 主語 + was[were] not ~ . ></p> <p>└ 否定文は was, were の後に <u>not</u> を置く</p>	
<p>(例) I was <u>busy</u> yesterday. ↓ not を置く I was <u>not</u> <u>busy</u> yesterday.</p>	
<p>★ < Was[Were] + 主語 ~ ? > — Yes, ~was[were]. No, ~ wasn't [weren't].</p> <p>└ 疑問文は主語の前に <u>Was</u>, <u>were</u> を置く。</p>	
<p>(例) she was a good singer. ↓ was が始める。 Was she a good singer? — Yes, she was. — 彼女は素晴らしい歌手でしたか。 No, she wasn't.</p>	
<p>★ < 疑問詞 + was[were] ~ ? > → 主語が 疑問詞の場合</p>	
<p>(例) Who was in the room then? — Ken was. その時、誰が部屋にいたのですか。 ケンがいました。</p>	

単元：過去進行形

講師：

日付

目的：

□理解しよう・覚えよう □文法・構文 □注意しよう □やってみよう □単語・熟語 □英作文 □まとめ

＜主語 + was [were] + 動詞の ing 形～。＞

「～していた、～しているところだった。」

○ 動詞の ing 形のつくり方

〈語尾〉

- ・大部分の動詞 → 原形 + ing → play → playing
- ・子音 + e → eをとりing → use → using
- ・1字の短母音 + 子音 → 子音を重ねing → run → running
- ・ie → ieをyに変えるing → die(死ぬ) → dying

(例) I was studying English at ten last night.

— 私は 昨夜の10時に 英語を勉強していました。 —

• We were having dinner then.

— 私たちはそのとき夕食を食べていました。 —

★＜主語 + was [were] + not + 動詞の ing 形～。＞ 「していないかった。」

「否定文は was, were のあとに not を置く。」

(例) They were playing soccer.

↓ not を置く

They were not playing soccer.

— 彼らは サッカーをしていませんでした。 —

• 単縮形： was not → wasn't

were not → weren't

単元:

講師:

日付

目的:

□理解しよう・覚えよう □文法・構文 □注意しよう □やってみよう □単語・熟語 □英作文 □まとめ

<p>★ < Was [Were] + 主語 + 動詞の [ing形] ~ ? ></p> <p>└ 疑問文は was [were] を主語の前に置く。</p>	
<p>(例) · Kumi was listening to music.</p> <p>↓ was が始める</p> <p>· <u>Was</u> Kumi <u>listening</u> to music?</p>	
<p>— Yes, she was. / No, she wasn't. —</p>	
<p>★ < 疑問詞 + was [were] + 主語 + 動詞の [ing形] ~ ? ></p> <p>└ 疑問詞が始まる疑問文。</p> <p>↙ 疑問詞</p>	
<p>(例) Where <u>were</u> you reading a book?</p> <p>— あなたはどこで本を読んでいましたか。 —</p> <p>I was reading it in my room.</p> <p>— 私は自分の部屋で読んでいました。 —</p>	
<p>★ < 疑問詞 + was [were] + 動詞の [ing形] ~ ? ></p> <p>└ 疑問詞が主語の場合</p>	
<p>(例) Who <u>was</u> using the computer?</p> <p>— 「だれか」そのコンピュータを使っていたか。 —</p>	

目的：

□理解しよう・覚えよう □文法・構文 □注意しよう □やってみよう □単語・熟語 □英作文 □まとめ

○ 現在完了	… < have [has] + 過去分詞 > の形。過去に始まった状態・動作や、過去の状態・動作を、現在と関連付けた表現。
	◎ 3用法の意味
① 繼続：「(ずっと)～している」	② 経験：「～したことが“ある”」
③ 完了・結果：「～してしまった (その結果、現在…だ)」	
《否定文と疑問文》	
○ 否定文：< have [has] not + 過去分詞～(yet) > → 「まだ～していない」	
例) I haven't finished my homework yet.	(私はまだ宿題を終えていません。)
○ 疑問文：< Have [Has] + 主語 + 過去分詞～(yet)? > → 「もう～しましたか」	
例) Have you finished your homework yet?	(あなたはもう宿題を終えましたか。)
答) Yes, I have. / No, I haven't. [No, not yet.]	
《現在完了で使えない語句》 — 過去の一時を明確にさす語句は使えない。	
{ I was busy yesterday.	(「昨日」 → 過去形)
{ I have been busy since yesterday.	(「昨日から」 → 現在完了)
★ 使えない語句 — • When? (いつ～か), • yesterday (昨日)	
• last ~ (この前の～), • ~ago (~前), • just now (刚刚)	(～前), • just now (刚刚)
○ <「経験」で使われる副詞句>	
• before (以前に), • once (1回, カつて), • twice (2回), • often (よく, いつも)	
• ~times (~回), • ever (<疑問文で>今までに), • never (-一度も～ない)	
• How many times ~? / How often ~? (何回～?)	
《「完了・結果」で使われる副詞》	
• already (すでに, もう), • just (ちょうど), • yet (<否定文で>まだ, <疑問文で>もう)	
《注意すべき用法》	
① < have been to ~ > … 「～へ行ったことが“ある”」 (経験)	
* have (just) been to ~ 「～へ行ったところだ」 (今, ここにいる) (完了・経験) の用法 もある。	
② < have gone to ~ > … 「～へ行ってしまった(今, ここにいはない)」 (完了・結果)	